

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年1月25日(2018.1.25)

【公開番号】特開2016-111511(P2016-111511A)

【公開日】平成28年6月20日(2016.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2016-037

【出願番号】特願2014-246924(P2014-246924)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/2347 (2011.01)

H 0 4 N 5/92 (2006.01)

H 0 4 N 21/231 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 21/2347

H 0 4 N 5/92 C

H 0 4 N 21/231

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月4日(2017.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入力画像データを、互いに解像度が異なるN種類(Nは複数)の画像データに変換する解像度変換部と、

前記解像度変換部から出力された各解像度の画像データに対して圧縮符号化処理を行う画像符号化部と、

前記圧縮符号化処理された画像データのそれぞれをn個(nはN+1以上の整数であって、全ての画像データにおいて同一の値)の分散データに分割し、その中のk個(kは2以上n以下の整数であって、画像データ毎に互いに異なる値)を用いると元の画像データに復元できるように秘密分散処理を行う秘密分散処理部と、

各解像度から重複しないように1つずつ選択された分散データを結合してn個の結合データを生成し、各結合データを互いに異なるストレージに保存させるデータ結合部と、を具備する管理装置。

【請求項2】

前記入力画像データの解像度に基づいて、変換後の解像度を選択し、前記解像度変換部に変換後の解像度を指示する制御部を更に具備する、

請求項1に記載の管理装置。

【請求項3】

前記解像度変換部は、前記複数の画像データの中の一つとして前記入力画像データをそのまま出力する、

請求項1または2に記載の管理装置。

【請求項4】

前記秘密分散処理部は、解像度が低い画像データ程、kが小さくなるように秘密分散処理を行う、

請求項1から請求項3のいずれか一項に記載の管理装置。

【請求項5】

前記解像度変換部は、前記入力画像データのサムネールを生成し、
前記データ結合部は、前記各結合データに前記サムネールを含める、
請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載の管理装置。

【請求項 6】

ユーザからの要求に応じて、 j 個 (j は 2 以上 n 以下の整数) の結合データを前記ユーザ宛に送信するデータ送信部を更に具備する、
請求項 1 から請求項 5 のいずれか一項に記載の管理装置。

【請求項 7】

前記データ送信部は、前記要求を出したユーザの権限に応じて、送信する結合データの数 j を決定する、
請求項 6 に記載の管理装置。

【請求項 8】

入力画像データを、互いに解像度が異なる N 種類 (N は複数) の画像データに変換する解像度変換部と、

解像度が m 番目 (m は 1 以上 $N - 1$ 以下の整数) の画像データと解像度が $m + 1$ 番目の画像データとの差分である複数の差分データを生成する差分画像生成部と、

前記複数の差分データのそれぞれを n 個 (n は $N + 1$ 以上の整数であって、全ての差分データにおいて同一の値) の分散データに分割し、その中の k 個 (k は 2 以上 n 以下の整数であって、差分データ毎に互いに異なる値) を用いると元の差分データに復元できるように秘密分散処理を行う秘密分散処理部と、

各解像度から重複しないように 1 つずつ選択された分散データを結合して n 個の結合データを生成し、各結合データを互いに異なるストレージに保存させるデータ結合部と、
を具備する管理装置。

【請求項 9】

請求項 1 から請求項 8 のいずれか一項に記載の管理装置と、
前記結合データを保存するストレージと、
を具備する画像処理システム。